

広報

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可(1部10円)

たかのす

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係

電(2)-1111

発行日 毎月1日・15日

印刷所 (株)成文社印刷所

〈町民憲章〉

緑を育て、環境をよくし
美しい町をつくります

No.293・49・8・15

ママさんバレー

第十九回鷹巣町婦人家庭バ

レーボール大会が、八月四日



午前九時から西小学校体育館に十八チームが参加して行なわれました。

試合は、三十五歳未満のA・Bブロック。三十五歳以上

のCと3ブロックにわかれ熱

戦が展開されましたが、各チ

ームとも練習のあとがみられ

実力が接近、好試合の連続で

した。

各ブロックの成績は次のと

おりでした。▼Aブロック

①綾子 A ②葛黒 ③沢口

▼Bブロック ①坊沢 ②竜

森 ③綾子 B ▼Cブロック

①綾子 ②坊沢 ③鷹巣
(写真は、婦人家庭バレー部
一郎の熱戦)

昭和49年 8月15日

竜森地区をコミュニティに設定

連帯の力で地域づくりを

コミュニティは近隣社会とか地域連帯社会とか訳されていましたが、この頃では、隣は何をする人ぞ……とか、マイホーム主義とかの風潮にみられるように、たしかに地域での連帯感が薄くなってきているようです。

住民たるしも、快適で安全な生活環境のもとで、健康で文化的な生活を営むことを欲していますが、この望ましい生活は日常生活の場であるコミュニティでの、生活環境の整備と、あわせて地域的な連帯感に支えられた近隣生活が営まれて、始めて実現されるものだと思います。

コミニティづくりについ
ては、今まで数回にわたり広
報紙等でおしらせしてきまし
たが、「地域の共同意識や連
帯意識をとり戻す」ための新
しい課題として、大いに注目
されています。

県では、新しい「コミュニティづくり（近隣社会）」をすすめるた
……昭和四十八年度から三ヵ年計画で、全市町村に一地区のモデル・
……二ティ地区を設定してきましたが、このたび本町では竜森地区が
……なり、いよいよコミュニティづくりにとり組むことになりました

この施設整備の事業に対して

「綴子小学校で
百周年記念式典

なお、同校の百周年実行委員会（佐藤輝雄会長）では、記念事業として庭園と記念像を制作中です。

県民税の
第二期納期限
8月31日まで

17日	大館・北秋消費者会 講義 比内・小森線改良促進期成同盟会総会 全県商工青年部野球大会前夜祭
18日	鷹巣町納税組合総会 砂防協会秋田県支部 通常総会 秋田市
19日	伊勢町町内会運動会 第一回鷹巣町・五城目町交歓スポーツ大会
20日	鷹巣ア仁広城市町村圏組合議会
21日	地域保険協議会総会 県町村会教育厚生委員会 秋田市
22日	町内農業協組合長会 道路舗装工事現場視察 議論
23日	北秋田農協職員連盟 第七回野球大会
24日	青少年年問題協議会全員協議会
25日	第五回全日本大学選抜相撲秋田大会 管内道路視察 綾子小学校創立百周年記念式典祝賀会
26日	鷹巣小学校屋内地育館地鎮祭 大学相撲前夜祭
27日	第五回全日本大学選抜相撲秋田大会 管内道路視察 綾子小学校創立百周年記念式典祝賀会
28日	7月16日～7月31日
29日	町長日誌

と
ら
れ
て
い
ま
す

は、二年間で五〇〇万円の補助と一〇〇〇万円の貸付金が交付されるなど、助成措置が

なお、竜森地区（コミュニティ）の対象集落（二五八八世帯）一二四二人は、大畑、葛黒、羽立、明り又、上舟木、場の渡、黒森、松沢下、下舟木、吉ヶ沢、深沢の十三集落となっています。

議
比内ル小森線改良促
進明成同盟会總會

種苗交換会準備すすむ

農產品展示場は体育館

談話会のテーマも決まる

十一月七日から一週間、本町で行なわれる第九十七回秋田県種苗交換会は、開催大綱もほぼ決まり、町の受入れ体制も着々と進んでいます。事務局には、各方面から問い合わせなどもきており、例年になり盛会が期待されます。

本町で種苗交換会が開催されるのは、昭和三十一年以来十八年ぶり、通算三回目になりますが、役場では事務局を設け準備をすすめており、これまでに各会場、談話会のテーマ、出品物などが決まっています。

工事費 7千 148万円で、10月15日に完成が予定されております鷹巣小学校体育館の地鎮祭が、7月27日午後1時から建設現場で行なわれました。

地鎮祭には、出川町長をはじめ、工事を施行する鷹巣土建工業など関係者が出席、神事による無事故と無事完成を祈願しました。

改築される体育館は、鉄骨平家建で面積は992.7平方㍍。内部はバレー場が二面とれる床に、ステージとその両端に控室が二室、昇降口棟には用具室、水飲場、水洗の便所などが完備されることになっております。



成人式を迎えるみなさんは、めでとう。夢と希望に満ちたよい日を、心からお祝い申します。

国民年金

成人おめでとう

国民年金をお忘れなく

成人式を迎えるみなさんおめでとう。夢と希望に満ちたよき日を、心からお祝い申しあげます。

ところで、あなたは二十歳になつたときから加入する國民年金をご存知ですか？

で全く関心がなかつたかもしません。しかし、成人になつたということは、自分の生活を守る責任を負わなければ

国民年金は国が行なつてゐる年金制度で、加入していふ人みんなが掛け金を積みたてて、年をとつたり、けがをしたり、一家の働き手が死んでいたときなどに年金を支給して生活の安定を図ろうとする制度です。いうなれば、個人個人の生活を社会全体で守ろうというわけです。

ならないということでもあるのです。

國民年金は國が行なってい
る年金制度で、加入してい
るみんなが掛け金を積みたて
て、年をとつたり、けがをして
たり、一家の働き手が死んで
たときなどに年金を支給して
生活の安定を図ろうとする制
度です。いうなれば、個人個
人の生活を社会全体で守ろう
というわけです。

金に加入している人や大学生などを除いて、必ず加入しなければならないことになつており、全国で二千五百万円、秋田県で三十九万人、当町でも七千百二十一人が加入しています。

今は若く元気で働いていても、人間はだれでも年をとります。また、いつどんな事故にあうかわかりません。

まだ加入していない人は、今すぐ役場の福祉課年金係で加入の手続きをとつてください。（手続きは、印鑑をもつていただくだけで簡単にできます）

特別委員会 西部農
協調査
29
8月2日 土木常任委
員会、富山県上市町
規察
30 日
一〇三号線直轄改築
期成同盟会総会(大
館市)

20	特別委員会
27	比内・小森線改良促進期成同盟会議長、
18	土木委員長出席
19	全県議会事務局
職員研修会	
カドミウム汚害	

17
日
**議
会
日
記**
7月16日～7月31日
カドミウム汚染調査
農家生活改善実践集
団連絡協議会総会

31日 農家生活改善実践集
団連絡協議会総会



昭和49年度の鷹巣町国民健康保険事業のための予算是、収入、支出とも3億4千8百44万円となりました。前年度は、2億8千5百14万円であったから、6千3百29万円多い22・2%の伸びとなりました。

ふえた6千3百29万円のうち、医療費支払いで5千8百33万円、総務費で3百万円、保健施設費で16万円などとなっています。

これらに対応する国の補助金も3千6百90万円ふえてはいるものの、繰越金そのほかについてはふえる見込みはなくして逆に減り、結果として保険税へのはねかえり2千6百万円となりました。

昭和49年度の鷹巣町国民健康保険事業のための予算是、収入、支出とも3億4千8百44万円となりました。前年度は、2億8千5百14万円と3月定例町議会できめられました。

保健施設費（保健婦費、活動費）
729万円（2.1%）

総務費（職員費、事務費ほか）
1,421万円（4.1%）

繰越金
685万円（2.0%）

歳入
3億4,844万円
(40.9%)

歳出
3億4,844万円
(100.0%)

1世帯平均
保険給付費.....86,298円
総務費.....3,821円
保健施設費.....1,961円
予備費、その他.....1,660円

収支とも3億4千8百44万円 医療費に3億2千万円も

鷹巣町国民健康保険の医療費の支払いは、昨年の医療費改訂でさらに上昇し、昭和49年度では、3億2千万円も用意しなければならなくなりました。
給付内容の充実、老人医療、乳児医療、さらには高額療養費など制度の改善はあったにしても、ずいぶん支払額もふえたものです。
それになったがって、国からの補助金もふえましたが、保険税もふえるのが国保事業の宿命です。ことしもまた22%ほどの増徴を余儀なくされています。
このことをわかつてもらうため、国保特集をおとどけします。

保険税です

国民健康保険は、職場の保険や他の医療保険に加入することのできない人が、病気やケガなどで経済的負担にみまわれたとき、お互いに助け合い、困難を分かち合うため、ふだんからお金を出し合い、これに国や町も提出して医療費を負担するという目的で生まれた制度です。

1世帯平均	保険税.....38,386円
国庫支出金.....52,545円	繰越金.....1,843円
総務費.....967円	歳入.....967円

収入の不足分を税金で

保険税は高い…たしかに高いのです。しかも、年々高くなっているのです。

だが適当に税額をきめるのではなく、きまつた公式によつて算出されるのです。そのあらましをお知らせします。

国民健康保険事業の予算の

うち90%以上も医療費が占めているので、予算編成の基本的な規模は医療費としてどのくらい支払うか…を軸にしてつくることになります。

それには職員の人事費、事務費、保健活動費さらに納稅奨励金などを加えて支出の総額

がきまります。

支出の総額がきまると、それに見合つような収入を確保するわけで、まず国の補助金などのぐらう見込めるかを計算し、それに前年度からの繰越金、一般会計からの繰入金など収入として見込めるものをすべて見込み、支出総額か

らその分を差し引いて足りない分を保険税としていただくなつたところ、不足額つまり保険税として納めてもらう分（現年度分）が1億3千4百18万円となりました。

これは、1世帯当たりで3万6千百円、1人当たりでは1万4百86円となります。

このように、みなさんが病

気やケガなどで医者にかかる回数が年々多くなる医療費の自然増、医療費改訂による増

また老人医療、乳児医療、さらには高額療養費制度の実施など医療費の伸びる要因はた

くさんあって、いろいろと手をうたにしても、保険税へのねかえりは避けられない

ことになります。

医療費のうつりかわり

医療費は、グラフのように年々すごいきおいで増えており、並行して保険税もあがっています。

昭和48年度では、被保険者1人当たりの医療費は2万7千百34円、病気やケガで4回（1カ月分を1回として）病院にかかり、17日通院したことになります。

▶集団検診には、すすんで受診しましょう



重病、長期療養者の医療費を軽減するため、7月1日から高額療養費支給制度を行っています。同じ病院の窓口で支払う分が、1人で1カ月3万円をこえた場合は、その二分の1は国保が負担する制度です。本年度は約1千万円をえた

高額医療は7月1日から

1期 4月 31日まで
2期 5月 30日まで
3期 6月 30日まで
4期 7月 31日まで

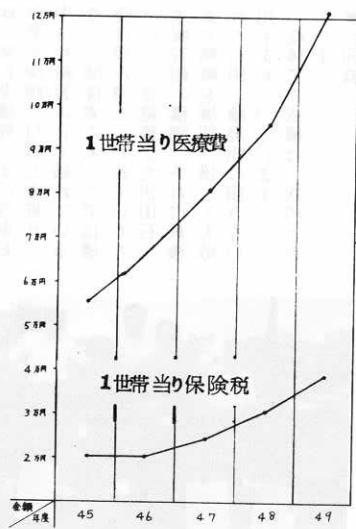
1人当たりの医療費は2万7千百34円、病気やケガで4回（1カ月分を1回として）病院にかかり、17日通院したことになります。

納期

被保険者均等割（1人当たり）	所得割（課税所得の）
2千5百円	2・7%
資産割（固定資産税の）	
4千円	

昭和49年度保険税の率

見込んでいますが、かなり増えることが予想されます。



安心して丈夫な赤ちゃんを産めるように、国保では、助産費を2万円に引き上げ支給しています。本年度は、百件の3百2万円を見込んでいます。また、被保険者が死亡されたときは、葬祭費として1件5千円支給しており、本年度は百件50万円を予算化しています。

＝鷹中、バレ一部、庭球部＝

全世界をめぐらでとう



▲テニス個人優勝の
沢田石君 本城谷君



本城谷君

○：鷹中男子バレー部は、昨年秋のチーム編成以来、全県総体出場まで二十五連勝と無敗を続け、全県大会でも優勝が有力視され、各校から研究されていましたが、それを上回る練習と精神力で全県制覇の偉業をなしとげたもので、その成果が高く評価されてい

男子バレーボール連勝記録

ます。
総体での成績は、次のとおりでした。

……七月二十七、二十八日の両日、秋田市で行なわれた第二十三回全県中学校総体で、鷹中男子バレー部と庭球部個人で優勝、全国大会に出場することになりましたが、大会での活躍が期待されます。

▽ 沢田石・本城谷4-1前作
▽ 準決勝 沢田石・本城谷4-1前作
▽ 決勝 沢田石・本城谷4-1大森
　　沢田石組 4-3 石田組
　　本城谷組

庭球個人個中同士で決勝戦

○：全県中学校総体で優勝した鷹中男子バレー部、庭球個人はそれぞれ県代表として全

全国大会での
活躍を期待

△三回戦
沢田石・本城谷4—1山王
△準々決勝
沢田石・本城谷4—1能代
△準決勝
沢田石・本城谷4—1大森
△決勝
沢田石 組4—3 藤島組

「学童相撲大会で」



第一回学童相撲大会が、八月四日秋田市八橋相撲場で開

また、個人戦でも畠山達君成田康仁君が準決勝まで進出しましたが、惜しくも敗れ、それぞれ三位となりました。

初め大館市有浦小学校で開かれた郡市大会で優勝し、全県大会に出場していたものです。初戦では、団体三位の仁耐小と対戦したが固くなり二勝三敗で敗れましたが、その後あぶなげなくかつて勝点四勝一敗で優勝したもので点四勝一敗で優勝したもので

かれ、団体戦で鷹巣小学校が初優勝を飾りました。

国大会に出場することになり
ましたが、男子バレー部は八
月十五、十六、十七日の三日
間、東京都体育館と駒沢屋内
体育館で、庭球個人は八月二
十一日世田ヶ谷区立総合運動
場テニスコートで、それぞれ
全国制覇をめざして行なわ
ることになりました。

全国大会に出場する選手諸
君には、日頃の実力を十分に
発揮し、母校の栄光と名譽の
ために、力いっぱいプレーす
ることを期待します。

全町民は、限りない声援を
おくりります。

=福祉年金証書の交付について=

福祉年金証書を、次の日程で交付しますので、登録されている印鑑を持参のうえ、都合のよい下記交付場所で受領ください。

記

- 26日 午前9時~午後3時 役場町民ホール
- 27日 午前9時~午前11時 三ノ渡集会所
午後1時~午後3時 七日市公民館
- 28日 午前9時~午前11時 脇神公民館
午後1時~午後3時 旧栄支所
- 29日 午前9時~午前11時 棚沢部落会館
午後1時~午後3時 緑子財産区
- 30日 午前9時~午前11時 坊沢公民館
午後1時~午後3時 今泉生活センター

なお、この期間中は、指定交付場所以外では交付できませんので、期間中に交付を受けることができなかった方は、9月2日より役場年金係へおいでください。

来年の二月一日に行なわれる一九七五年農業センサスのボスターを募集しています。明るく農家に理解されやすい作品を求めているもので、どなたでも応募できます。

募集要項は、次のとおり。
△ 内容 「一九七五年農業センサス」(昭和五十年二月一日)「農林省」の文字は必ず入れる。色は、文字を含め五色以内。

△ 締め切り 八月三十一日
△ 提出先 秋田市山王四丁目
計課
一番一号 秋田県総務部統
くわしくは、役場企画室へ
お問い合わせください。

△ お題●祭り(注・祭りの情
のとおりです)。

△ 注意事項
次の場合には、詠進歌は失
格になります。

△ 職業
職業は、具体的に詳しく書
きます。無職の場合は元の
職業、主婦で無職の場合は
夫の職業、または夫の元の
(職業の書き方)

△ 郵便のあて先
東京都千代田区千代田一
号 宮内庁(〒100)
封筒に「詠進歌」と書き添
えてください。問い合わせ
は宮内庁式部局になつて
ます。(役場総務課広報係
にも要領があります。)

△ 詠進の期間
九月一日から十月十一日ま
でとし、郵送の場合は消印
が十月十一日まで有効。

△ 詠進歌の詠進要領は、次
のとおりです。

△ お題●祭り(注・祭りの情
のとおりです)。

△ 成で、町に金一封
このほど三井生命より、町
に金一封が贈られました。

△ 三井生命新社屋完
成会
これは、新社屋完成に際し
ての披露宴費に一部を贈
ります。ご芳志に深く感謝いたしま
す。

△ 盆踊り大会
恒例の「盆踊り大会」が八
月十六日~十八日の三日間、
米代町(銀座通り)で行なわ
れます。

△ 大会は、子どもの部が午後
七時から八時まで、一般は午
後八時から十時までとなつて
おります。

△ たくさんのお品を用意して
おりますので、多数参加して
ください。

△ 農業センサス
ボスター募集

△ 規格 縦六十㌢、横四十二
㌢

△ 詠進歌の詠進要領
① 詠進歌は一人一首とし、未
発表の歌に限ります。

△ 用紙は、半紙(習字用の半
紙がよい)とし、毛筆で自
書してください。

△ その他の詠進要領によらない
場合

△ 詠進の期間
九月一日から十月十一日ま
でとし、郵送の場合は消印
が十月十一日まで有効。

△ 詠進歌がすでに発表された
歌と同一、または著しく類
似した歌である場合
△ 詠進歌を歌会始の前に発表
した場合



お知らせ

生命保険協会では、保険の意義と役割を理解してもらうため、全国の中学生を対象に生命保険についての作文を募集しています。

課題は「生命保険」またはこれに関連するもので、題名は自由。作品は四百字詰原稿用紙三枚以内で、氏名、学校名、住所、学年、性別、郵便番号を明記の上、東京都千代田区丸の内三の四の一 新国際ビル生命保険会へお届けください。

生命保険作文募集

生命保険協会では、保険の意義と役割を理解してもらうため、全国の中学生を対象に生命保険についての作文を募集しています。

課題は「生命保険」またはこれに関連するもので、題名は自由。作品は四百字詰原稿用紙三枚以内で、氏名、学校名、住所、学年、性別、郵便番号を明記の上、東京都千代田区丸の内三の四の一 新国際ビル生命保険会へお届けください。

交通事故の減少の傾向は

交通事故でまとめた一ヶ月から六月までの交通事故状況

は、件数で八件、死者二名、傷者十一名と、昨年に比べてそれ減っていますが、自動車同士の事故よりも、人や自転車と自動車の衝突事故が増えてきているのが特長です。発生地点は、依然として国道七号線と一〇五号線に集中しており、特に前山、脇神、七日市地区が多発地点となっています。また、時間的には朝のラッシュ時の事故が減って、夕方の事故が増えてきています。また、時間的には

警察では、関係者との協力をさらに進め細かい指導等を行なうほか、重点目標としてあげている「老人と子どもの事故防止」「自転車乗りの被害防止」「飲酒運転の追放」の三点を、さらに強化することにしております。

夏になると、性犯罪や子どもの水の事故、少年の非行など目立つてふえてきます。若い女性の人目につく派手な服装や薄着は、狙われるのを待っているようなもの。また、子どもの水の事故や少年の非行などは、大人のちよつとした注意で未然に防ぐことができます。

お互いに注意しあって、これららの犯罪や事故を、未然に防止したいものです。

